

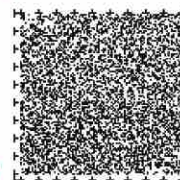
みやざき県ゆかいアート村にある美術館。
けれど、そこには建物もなく、ただ何もない原っぱがあるだけだった。
その場所で、おかしい人たちが出会う、ある日の出来事……

ゆかいアート村 で 会いましょう

日時 2021年
8月21日(土)
19時～(開場/18時30分)

会場
三股町立文化会館

入場料
一般 1,000円 高校生以下 500円



Uni-Voice

専用読み取り装置やスマホアプリを利用して、情報を音声で聞くことができます。



主催

文化庁 厚生労働省 宮崎県 宮崎県教育委員会 第35回国民文化祭宮崎県実行委員会 第20回全国障害者芸術・文化祭実行委員会
三股町 三股町教育委員会 劇団こふく劇場

目を閉じてみなければ、耳をふさいでみなければ、そして感覚を変えてみなければ
たどり着けない「自由」がある。

それは「ゆかい」という名の「自由」。

この村で、新しい感覚に出会い、「ゆかい」という「自由」を味わってみませんか。



みやざき◎まあるい劇場「素敵な日曜日」
(2021.4 県庁5号館)

第20回全国障害者芸術 文化祭みやざき大会コンセプト

「みやざき県ゆかいアート村」

今回の全国障害者芸術・文化祭みやざき大会では、各イベントの会場を、架空の「みやざき県ゆかいアート村」という土地に見立て、演者や観客、スタッフもみな村民として、日常とは違う視点で、誰もが愉快地過ごしている理想の村の時間を過ごしていただけたらと思っています。

やがてその理想が、現実へと流れ込み、この社会の「生きづらさ」が、人と人の間の喜びに変わっていくことを願うのです。

出演者

大村なつみ・優磨・吉野由夏・和田祥吾・中村大二朗・服部ゆかり
日高啓介 (FUKAIPRODUCE羽衣)

荒木宏志 (劇団ヒロシ軍)

三門佳太 (みやざき演劇若手の会)

濱砂崇浩・大迫紗佑里・有村香澄・池田孝彰

(以上・劇団こふく劇場)

嶋岡未紗 (劇団こふく劇場研究生)

演劇ワークショップみまた座 ほか

スタッフ

作／みやざき演劇若手の会

(有村香澄・池田孝彰・小牧祐菜・進藤綾乃・三門佳太)

構成・演出／永山智行 (劇団こふく劇場／全国障害者芸術・文化祭みやざき大会コーディネーター)

音楽／チャルネイロ

衣裳／伊藤海 (劇団FLAG)

舞台／ユニークプレーン ほか

内容

2021年7月からはじまった全国障害者芸術・文化祭みやざき大会にあわせ、「みやざき県ゆかいアート村」にある不思議な美術館を舞台にした物語を、2006年から活動をしている、みやざき◎まあるい劇場のメンバーだけでなく、三股町立文化会館で活動する演劇ワークショップみまた座や、みやざき演劇若手の会など、若い世代とともに演劇作品として上演します。

みやざき◎まあるい劇場…

劇団こふく劇場と福祉作業所アートステーションどんこやが2006年にはじめた、障がい者も参加する演劇プロジェクトです。

日時／2021年

8月21日(土) 19時～

※上演予定時間60分

(開場／18時30分)

会場／三股町立文化会館

〒889-1901 宮崎県北諸県郡三股町大字榊山 3404-2

入場料／一般 1,000円 高校生以下 500円

200席限定 (当日同じ)

エントランスにて、マルシェ&似顔絵コーナー 18時～19時

ご予約

【劇団こふく劇場】

0986-26-6422

<http://www.cofuku.com>

【三股町立文化会館】

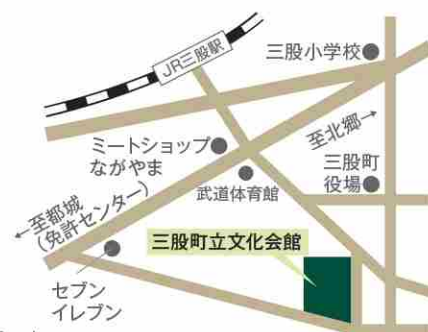
0986-51-3462

(受付時間 9:00～17:00 ※月曜休館)

<https://bunka.town.mimata.lg.jp/>

※台本提供サービス・手話による概要通訳あります。当日受付可。

詳細はメールでお尋ねください。 gekijo@cofuku.com



新型コロナウイルスの感染状況により、上演を中止する場合があります